わくわくドキドキならはらテクテク

2025. 12. 12　N023　ならはらの森なかの学舎

モンタ博士「１２月７日（日）は、みんなで川口川の野鳥観察会を行いました。」

なら原っ子「とってもとっても寒かったですね。朝起きて外を見たら、霜で真っ白でした。」

モンタ博士「そうでしたね。マイナス１度まで冷え込みましたが、みなさん、よく参加してくれました。どうもありがとうございました。ご苦労さまでした。」

なら原っ子「わたしは、野鳥の本を持って参加しました。」

モンタ博士「そうでしたね。モンタ博士も見せてもらったけど、とてもステキな本でしたね。カワセミ会の人も、やる気があると、たくさんほめてくれましたね。」

なら原っ子「野鳥を見るって、とっても楽しいですね。わたしはカワセミも見たことがあるんですよ。今日も会えるといいなあ。」

モンタ博士「きっとたくさん出会えると思うよ。さあ、みんなでてくてく歩きながら、たくさんの野鳥を観察しましょう。」

なら原っ子「なかの学舎には、双眼鏡やフィールドスコープがあって、それをウッチー持って来てくれたので、とてもうれしかったです。ありがとうございます。」

モンタ博士「今回、見ることができた野鳥について、いくつかくわしく説明していくね。」

１２月７日（日）に確認できた鳥を紹介します。

カワセミ（カワセミ科）

だれもが見たい野鳥ベスト１でしょうか。川口川ではあちこちで見ることができます。青く光る背、長い口ばし、魚を採るためにダイビングする時の姿や飛ぶ様子などは、見事で美しく感動的です。肉食で、魚をくわえて、飲み込もうとがんばっているのが、また可愛く何とも言えません。ぜひ、川口川で探してみましょう。

キセキレイ（セキレイ科）

参加者のＵくんが「かっこいい！」と感嘆の声を上げていた鳥です。お腹の黄色と背の灰色のコントラストが美しく見事。長い尾もまたステキで、チョコチョコと動く姿もとても可愛く人気があります。セキレイの仲間には、他にはセグロセキレイやハクセキレイなどがいますが、ちがいなどを調べると楽しいですよ。

カルガモ（ガンカモ科）

カモ類は、冬になり北国から渡ってきますが、カルガモは一年中いる留鳥です。夏にもいるので、漢字では夏留鴨と書くそうです。カルガモの特徴は、全体が黒褐色で顔が白っぽいことです。また、くちばしの先端だけが黄色いオレンジ色で大きな特徴といえます。カモの仲間では珍しく、雄雌同じような色合いをしています。

アオサギ（サギ科）

日本最大のサギで、川口川では、とてもよく見かけ、小魚などを長いくちばしで捕らえています。アオサギは青色ということですが、昔、青色というのは、灰色とかぼんやりした色を指し、その青味がかった体の色が名前の由来になっています。長い首をしていて、黄色いくちばしで、飛ぶ時は首をＳ字にするのも特徴です。

ヒヨドリ（ヒヨドリ科）

山や林、人家周辺で、最もよく見ることができる鳥です。飛ぶ時は波型で、鳴き声がピーヨ・ピーヨと聞こえます。どこにでもいる鳥ですが、日本の固有種であり、地球では、日本周辺にしか生息しない珍しい鳥とも言えます。頭はボサボサしているのが特徴です。ミカンなどを枝に差せば、必ず来るのでやってみては？

モズ（モズ科）

漢字で「百舌」と書きますが、いろいろな鳥の鳴き真似をすることで知られています。猛禽類の仲間でもあり、昆虫やトカゲ、ネズミなども捕り、口ばしが少し曲がっているのも特徴です。一羽一羽のなわばり意識が強く、電柱や木の梢など、いつも高い所にいて、周りをよく見ています。鳴き声は、キィキィと鋭いです。

なら原っ子「６つの鳥の説明は、とてもよく分かりましたが、これしか見えなかったかな。」

モンタ博士「もっといろいろといたけど、いっぺんにたくさんの鳥の説明はしないよ。少しずつ紹介するからね。楽しみにしていてね。」

なら原っ子「はーい！分かりました。ところで、６枚の写真はどれもステキでしたね。モンタ博士が撮影したのですか。すごいですね。」

モンタ博士「モンタ博士じゃないよ。カワセミ会の人で、今回も参加されていたＵさんという方が撮られた写真です。カワセミの本も出している人なんだよ。」

なら原っ子「へえー。すごいですね。カワセミの写真集ですね。見たいなあ・・・。」

モンタ博士「一冊もらったから、今度、なかの学舎に持っていって見せてあげるよ。」

なら原っ子「よーし！カワセミについて、研究したくなっちゃいました。」

モンタ博士「それはすばらしいね。小学館の WEB で『モンタ先生の自然はともだち』の NO９（５月４日号）には、U さんのカワセミの写真が６０枚くらいあるから、それを見るといいよ。」⇒kyoiku.sho.jp/380824/

なら原っ子「それは楽しみです。ところで、次回は１月１１日ですね。また参加しまーす。」

諸連絡　☆フィールドスコープ、双眼鏡はご遠慮なく借りてください。早い者勝ちだよ！

☆次回は２０２６年1月１１日午前８時に楢原ツタヤ駐車場集合です。よろしく！